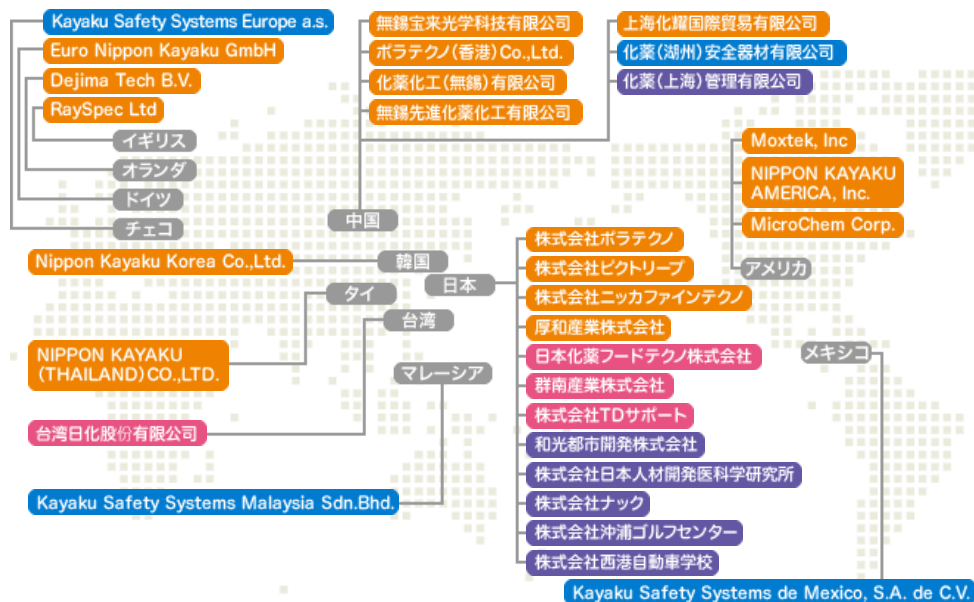




日本化薬グループのCSRコミットメント

日本化薬グループは国内13社、海外22社の計35社で、世界12の国と地域で事業展開しています。グループ会社の31社のCSRコミットメントを掲載します。



日本 機能化学品事業

株式会社ポラテクノ 代表取締役社長 明妻政福



ポラテクノは「光を制御するビジネス」に特化し、「特徴のある製品」を提供して世界の人々の様々な場面でお役に立てることを目指しております。生産拠点である新潟工場では、水のリサイクル、廃液・廃棄物等の再生・再利用、排気等の無害化を行っています。省エネ活動では、その成果が高く評価され2014年に東北七県電力活用推進委員会委員長賞を受賞いたしました。今後も「省エネ」で「環境にやさしい」工場で特徴ある製品を生産し、皆様にお届けし社会に貢献していきます。

[地図へ戻る ↑](#)

日本 機能化学品事業

株式会社ピクトリーブ 代表取締役社長 小間徳夫



株式会社ピクトリーブは、新しい電子ディスプレイやセキュリティ製品を創出していく会社です。グループの強みである光学フィルム技術と独自のディスプレイシステム設計により、「どんな環境でもきれいに見えるディスプレイ」を提供すること、セキュリティ分野では「薄膜かつ信頼性の高い指紋センサー」を提供することで、安全・安心、利便性に優れた社会の実現に貢献します。

[地図へ戻る ↑](#)

日本 機能化学品事業

株式会社ニッカファインテクノ 代表取締役社長 福岡新弥



ニッカファインテクノは、日本化薬グループ唯一の国内商社です。お客様が「叶えたい」ことに真っ直ぐに取り組み、それを「叶える」商社を目指し、日本化薬グループ会社の商品だけでなく、多岐に渡る商品、材料の中から最適な物を選択し販売をしています。

お客様に安心して使用していただくために、安全、品質、法規にはより厳しい目でチェックをした商品を販売して行きます。

そのために、全社員が一丸となって、行動憲章、行動基準に沿った企業活動を行ってまいります。すべてのステークホルダーの期待と信頼に応えるCSR経営により、KAYAKU spiritを実現し、持続的成長を目指してまいります。



[地図へ戻る↑](#)

日本 機能化学品事業

厚和産業株式会社 代表取締役社長 内田和昭

厚和産業は主に厚狭工場の製造業務を請負っています。とりわけ重要な安全衛生への取り組みは体感研修機材を用い、危険を体感・疑似体験できる社員教育をさらに充実させる計画です。また応急手当やAED取扱い研修、地域消防団への支援を通じ有事には多少なりともお役に立てればと思っております。

毎年11月に厚狭工場と共催する「わっしょい！カヤク祭り」もお蔭様で地域イベントのひとつに定着しました。これからも一人ひとりが企業活動を通して、地域に貢献できることを目指してまいります。



[地図へ戻る↑](#)

日本 医薬事業

日本化薬フードテクノ株式会社 代表取締役社長 島田博史

日本化薬フードテクノは、食品品質保持剤などを製造・販売している会社です。CSR経営の基盤として「食の安全・食と健康」を担う優れた製品と価値の高いサービスの提供を通して、社会に貢献することを目指しています。日本化薬グループの一員として、KAYAKU spiritを実現するため、安全操業・コンプライアンス・環境への配慮を最優先事項とし高い倫理観をもって、社員一人ひとりが行動憲章の通り、「食の新分野」を開拓しお客様からのご信頼と期待にお応えしてまいります。



[地図へ戻る↑](#)

日本 医薬事業

群南産業株式会社 代表取締役社長 船越大督

群南産業は医薬事業本部唯一の製造工場である高崎工場の保安警備、建築物の清掃、造園、緑化事業及び日本化薬グループ社員の人材育成の場である研修センター「飛翔」の管理を請け負っています。わたしたちは高崎工場と研修センターで活動する方々および地域住民に快適な環境を提供することを通して、CSR活動に取り組んでまいります。

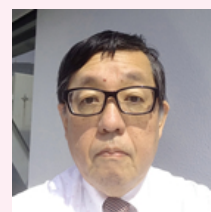


[地図へ戻る↑](#)

日本 医薬事業

株式会社TDサポート 代表取締役社長 小野浩一

TDサポートのTDはtumor diagnosis（腫瘍診断）の略で、乳腺組織の病理組織診断をサポートしている会社です。いまや乳がんは、女性のがん発生率（罹患率）では第一位となっています。しかし、診断を確定するための病理組織診断は非常に難しいがんとされています。正確な診断がなければ有効な治療も行えません。TDサポートでは、日本化薬グループのCSR経営の一環として乳腺疾患の患者様に最善の医療を提供できる環境整備に寄与できるよう日々活動しています。



[地図へ戻る↑](#)

日本 その他事業

和光都市開発株式会社 代表取締役社長 武内直彦

和光都市開発は不動産賃貸業を営む会社です。埼玉県の和光市駅前に土地および6階建てのビルを有し、イトーヨーカ堂和光店にお貸ししています。また日本化薬向けに社宅2カ所、単身寮1カ所、さらに小児がんをはじめとする難病の治療や骨髄移植を受けるため専門の医療機関に入院・通院している子どもと付き添われる介護者の滞在施設"あすなろの家"の建物をお貸ししています。"あすなろの家"を始め、多くの方が利用される施設を有していますので、安全かつ快適にお使いいただけるように設備修理・更新に努めています。



[地図へ戻る ↑](#)

日本 その他事業

株式会社日本人材開発医科学研究所 代表取締役社長 塩田直樹

日本人材開発医科学研究所は、医療関連分野及びその他の分野において、総合的なビジネス支援企業として社会貢献をしていくことをミッションとしています。事業内容としましては、映像事業、人材開発事業、研修事業、人材派遣事業、人材紹介事業、医療統計事業をはじめ医療機器の薬事支援事業など多岐にわたり展開しています。関係法令・規程を順守し、微力ながら顧客の皆様のニーズに応えるべく努めています。



[地図へ戻る ↑](#)

日本 その他事業

株式会社ナック 代表取締役社長 塩田直樹

ナックは、日本化薬赤羽地区と東京工場の受付、守衛・緑化、環境保全、隅田川渡船、そして赤羽地区の社内便、郵便物・消耗品の各職場への配達、機密文書整理、産廃物整理等々を行うとともに、従来よりナックの主力である、医薬品関係では、企画品質試験を受託し、高品質なデータを提供することにより、新規配合剤・新規含量剤の開発や癌化学療法の確立等の一端を担っています。

何といても最大の特徴は、障がい者雇用の職場があるということです。障がい者の方がたの能力を最大限発揮してもらえる職場を目指しながらCSR経営を実践しています。

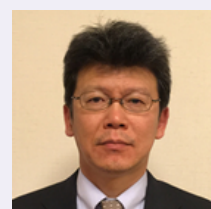


[地図へ戻る ↑](#)

日本 その他事業

株式会社沖浦ゴルフセンター 代表取締役社長 清柳正幸

沖浦ゴルフセンターは、遊休土地の活用を目的に1985年に設立、1986年に営業を開始しました。72打席で250ヤードの距離と天然芝、そしてバター練習場、アプローチ練習場、バンカー練習場、レストランまで備えた広島県内でも屈指の練習場です。早朝から深夜まで営業し、レッスンプロによるゴルフ教室も盛んに行い、お客さまから高評価をいただいております。練習場の周囲には樹木を配置するなど環境にも配慮し、お子様から年配の方まで幅広い年齢層のお客様に安心、安全に楽しんでいただくとともに、地域住民の方々のコミュニケーションの場としても活用していただけるよう、CSR経営を推進しています。



[地図へ戻る ↑](#)

日本 その他事業

株式会社西港自動車学校 代表取締役社長 野瀬繁義

西港自動車学校は、運転免許取得の教育施設として、安全で思いやりのある優良ドライバーを育成し交通社会に送り出すことを最重点に努力しております。また地域の交通安全にむけて、小中高校生等への出張学校講習、さらには高齢者、一般企業などに対する交通安全講習を実施し地域の交通安全教育センターとしての役割も積極的に推進しています。

今後も地域から好感と共感をもって迎えられる総合的な交通安全教育センターとして社会に貢献し続ける「いい会社」を目指していきます。



[地図へ戻る ↑](#)

イギリス 機能化学品事業

RaySpec Ltd Managing Director / Peter Smith

RaySpecは、法令を遵守することを重んじ、機会の均等や、差別のない健康に配慮した職場環境に取り組み、公正に事業経営していきます。すべての新製品開発は環境への影響を考慮され、会社は資本投資と日々の活動を通して積極的に省エネルギーへの取り組みを推進します。RaySpecは積極的に慈善団体へ関与し、募金活動の援助を推進します。

RaySpecの製品は有害物質の使用を評価し制限できるシステムを用い、機械の故障モードの究明と製品の品質チェックを行い、世界の人々の安全と幸福に貢献します。



[地図へ戻る↑](#)

オランダ 機能化学品事業

Dejima Tech B.V. Managing Director / Henk L.Kalsbeek

Dejimaは、従業員・株主・顧客・サプライヤーなどすべてのステークホルダーのニーズを尊重し、地域社会に貢献し、社会的な責任感と高い倫理観を持って事業を進めていくことを目指しています。すべての従業員に対して寛容さ、敬意、尊厳が保たれるよう健康で安全な職場環境を維持していきます。また、すべての雇用について均等な機会を提供するとともに、差別、強要、ハラスメントといった不法職場行為を保証したり、許容したりしません。環境汚染の防止、生物多様性や資源の保全が持続可能な環境への鍵と考えており、これらを事業上の意思決定に効果的に反映させていきます。このように、Dejimaのすべての従業員は、責任感と義務感を持って、常に安全を重視して行動し、安全な労働環境を維持し、環境に責任を持った態度で業務を進めていきます。



[地図へ戻る↑](#)

ドイツ 機能化学品事業

Euro Nippon Kayaku GmbH Managing Director 宮地直哉

ドイツでは労使間の問題を専門に扱う労働裁判所があり、企業に対するCSR経営に則った事業活動・従業員への配慮を行うことが求められており、個人レベルでの意識が非常に高い国であります。当社ではKAYAKU spiritの冊子を使用しCSR経営の理解をさらに深め、従業員の安全・健康な職場を作るために、通勤途上災害・通勤途上事故のゼロと有給休暇の完全取得を目指します。今後も地域社会に配慮したCSR活動に積極的に取り組みたいと思います。



[地図へ戻る↑](#)

チェコ セーフティシステムズ事業

Kayaku Safety Systems Europe a.s. President 市川真司

Kayaku Safety Systems Europe a.s.は自動車用安全部品の製造販売を行っています。弊社の供給する製品は重要保安部品であり乗員の生命の保護に役立ちます。安全への配慮を第一に、高品質な製品を市場に供給します。CSR経営を実践し、環境に配慮し、従業員の生活の質の向上、慈善活動を通じた地域社会への貢献を目指してまいります。



[地図へ戻る↑](#)

アメリカ 機能化学品事業

Moxtek, Inc CEO&President / 河村重幸

Moxtekは、最先端のナノ光学技術、X線技術を映像装置、解析装置に活かし、社会に貢献している会社です。

CSR活動として、我々は積極的に「ホームレス支援プログラム」に参加するなど地域の活動を支援しています。地域に根ざした会社であり続けるよう努力をしています。



[地図へ戻る↑](#)

アメリカ 機能化学品事業・セイフティシステムズ事業
NIPPON KAYAKU AMERICA, Inc. President 水谷剛

ニッポンカヤクアメリカは北米のお客様に機能化学品及び自動車安全部品の販売促進と技術サポートを行っております。当社は全米で最も環境規制、労働者保護の厳しい州のひとつであるカリフォルニア州にあります。これらの厳しい法令を順守し、安全で環境に配慮した化学品の販売を行っています。さらに、環境・省エネルギーに貢献する製品の販売促進と、より安全な自動車安全部品をお客様に提案する取り組みを推進しております。今後もKAYAKU spiritを念頭に積極的なCSR活動に取り組んでまいります。



[地図へ戻る↑](#)

アメリカ 機能化学品事業

KAYAKU Advanced Materials Inc. President & CEO / Jeremiah J. Cole Jr.

KAYAKU Advanced Materialsは、従業員に対する福祉・コミュニティ・環境に加え、ステークホルダーの経済的な価値に対しても社会的責任を果たしてまいります。わたしたちは、革新的な製品と技術を通じ、お客様に成功していただけるよう全力を尽くします。わたしたちのビジネスの成功は、KAYAKU Advanced Materialsの高い倫理原則ならびに社会からの期待に沿ったものであると考えています。



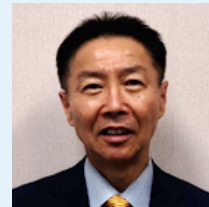
[地図へ戻る↑](#)

メキシコ セーフティシステムズ事業

Kayaku Safety Systems de Mexico, S.A. de C.V.
Director General 徳竹晋

Kayaku Safety Systems de Mexico(以下KSM)は、2007年5月に設立以来、すべての従業員に対しKAYAKU spiritを浸透させ、CSR経営の実行に努め続けて参りました。社員や地元への社会貢献はもちろんのこと、地震の多いメキシコ南部・中部の被災地に対し食糧・衣服等の支援活動をしています。

自動車産業のグローバル化により、KSM製自動車安全部品は世界各国で使用され始めています。火災安全技術をコアコンピタンスとして高品質な製品を提供し、交通事故から人命を守ることをさまざまなステークホルダーの皆様へ伝え、地域社会からグローバルに認められる企業として成長を続けることに取り組んで参ります。



[地図へ戻る↑](#)

中国 機能化学品事業

無錫宝来光学科技有限公司 総経理 小川善宏

無錫宝来光学科技(WPLC)は、株式会社ボラテクノの液晶プロジェクタ用部品及び車載用偏光フィルムのチップ後加工を担う工場として、江蘇省無錫市に2003年創業しました。

中国においても環境保護や社会貢献など、地域に密着したCSR活動が益々重要となっており、従業員一人ひとりがWPLC行動憲章の基、安心して働き続けることのできる環境づくりに邁進することが重要であり、ステークホルダーの皆様に対して責任を果たせる"企業"を目指し活動してまいります。



[地図へ戻る↑](#)

中国 機能化学品事業

ボラテクノ(香港) Co.,Ltd. 総経理 花田二郎

ボラテクノ香港は、ボラテクノグループ売上の70%以上を占める重要な販売拠点です。直接顧客は中国のLCDメーカーや日系プロジェクタメーカーですが、最終製品は自動車、液晶プロジェクタ、電力・水道等のユーティリティーメーカー、医療機器、家電製品等、多岐にわたり、当社製品は全世界に行き渡っていると言っても過言ではありません。これら製品は生活必需品であることは勿論、省エネ・安全・健康等の関連製品も多く存在します。当社製品の販売活動により、間接的ではありますが社会に貢献する所存です。



[地図へ戻る↑](#)

中国 機能化学品事業

化薬化工（無錫）有限公司 総経理 石井一彦

中国では、急速な経済発展に伴い環境問題など多くの課題が生じ、企業をとりまく環境は厳しさを増しています。こうした中で、事業を継続・発展させるためには、CSR経営が一層重要になります。化薬化工（無錫）では KAYAKU spirit の実現を目指し、CSR経営を行うべく、全従業員一人ひとりが行動憲章・行動基準に基づいて行動することが最重要と考えています。現地の文化・歴史・商習慣などを尊重しながらも、「みんなやっているから」ではなく、各人が確固たる倫理観を持って行動することによって、顧客の求める、広い意味で「高品質」な製品を提供し続けて社会に貢献してまいります。



[地図へ戻る ↑](#)

中国 機能化学品事業

無錫先進化薬化工有限公司 総経理 赤谷直樹

現在中国では習近平国家主席指導の下、GDP至上主義を排し、住民所得や環境保護などの指標の設定と達成に取り組む方針転換がなされています。これらの変化に伴い、中国環境規制は規制強化と運用徹底化が進められており、一部化学業界では原材料メーカーの操業規制や停止などの処置がとられ原材料供給問題が発生しています。無錫先進化薬化工では、2015年度新規の生物排水処理システムを導入し、このシステムの安定運用により規制強化への対応をするとともに、原材料メーカーとの関係を強化し、製品の安定供給をCSRの重要課題と捉え活動を進めます。



[地図へ戻る ↑](#)

中国 機能化学品事業

上海化耀国際貿易有限公司 総経理 藤森亮

上海化耀国際貿易は、中国及びASEAN地域向けに染料、捺染用インクジェットインク、感熱用顔色剤等を販売しています。これらの地域における環境、省エネルギー問題は今後ますます重要になっていきます。その中で、私たちはより安全性が高く厳しい化学物質安全基準を満たした証として Bluesign® 認証を受けた染料の販売を積極展開しています。また染色工程を従来の約半分の時間で終了可能な染料を展開することで、お客様の効率生産、省エネルギー化、排水量の削減等にも貢献しています。



[地図へ戻る ↑](#)

中国 セーフティシステムズ事業

化薬（湖州）安全器材有限公司 総経理 神渡文浩

化薬（湖州）安全器材では、「安全第一、品質至上、技術力向上、従業員育成、マーケット重視」の5項目を掲げた企業ビジョンを策定し、IATF16949（品質）、ISO14001（環境）、ISO45001（労働安全衛生）のマネジメントシステムを活用して "KAYAKU spirit" を展開しています。

また、従業員のCSR経営への意識と能力を高めるために、教育訓練部と道場（DOJO）を2018年に立ち上げ、積極的に人材育成に取り組んでいます。

自動車用安全部品の製造販売を通じて、中国自動車社会の安全性向上に貢献し、地域と社会との持続可能な相乗発展を実現するために、従業員全員で努力を続けます。



[地図へ戻る ↑](#)

中国 その他事業

化薬（上海）管理有限公司 総経理 荒川昌亨

化薬（上海）管理は、中国グループ会社が経営リスクを低減し、適切に運営できるよう支援しています。グループ会社の従業員が正しいコンプライアンス意識を持って業務に従事できるよう定期的にコンプライアンス教育を実施していくとともに、業務が適切かつ効率よく進められるよう、財務や法務に関する的確な情報を提供してまいります。弊



社自体も、従業員が安心して働ける健全な職場を提供するとともに、高い倫理観と責任感を持って業務を遂行し、ステークホルダーに信頼される会社とすることを約束します。

[地図へ戻る↑](#)

韓国 機能化学品事業

Nippon Kayaku Korea Co.,Ltd. 代表取締役社長 多田啓太郎

Nippon Kayaku Koreaは、韓国内のお客様へ日本化薬の機能性材料、色素材料の韓国内での輸入販売、及び韓国内のサプライヤーからの色素材料、セイフティ関連原材料の日本及び海外グループ会社への輸出を行っております。化学物質の韓国での輸入販売においては、要対応法規である「化評法（K-Reach）」及び「化管法」が年々改正（厳格化）されております中、KAYAKU spiritを達成すべく、改正内容把握の上確実に対応して参ります。



[地図へ戻る↑](#)

台湾 医薬事業・機能化学品事業

台湾日化股份有限公司 総経理 駒形大介

台湾日化股份は、医薬事業本部、機能化学品事業本部の製品販売及び市場調査を主な活動としています。現在、KAYAKU spiritを実現するために、①お客様のニーズを正確に把握し、社内の関連部門に伝えるよう日常業務の質の向上に努めること、②日本交流協会、台北市工商会等の各種活動と、行事に積極的に参加・協力することにより、現地の文化・経済交流に寄与するよう活動すること、③KAYAKU spiritを常に意識するために社内の中心に企業ビジョンボードを掲げ、各自携帯用カードを常に持ち日常活動を行うことを実践しています。今後も地域社会に貢献するよう積極的にCSR活動に取り組んでまいります。



[地図へ戻る↑](#)

マレーシア セイフティシステムズ事業

Kayaku Safety Systems Malaysia Sdn.Bhd. Managing Director 前田繁

Kayaku Safety Systems Malaysiaは自動車用安全部品の製造販売を目的に2012年末にマレーシアに設立しました。生産する製品はインプレータを始めとして、MGG、GTMSスクイブと幅広い製品群をカバーしています。日本化薬グループの企業ビジョンであるKAYAKU spiritを社内に浸透させ、CSR経営の実践に努めます。安全への配慮を第一に、お客様に満足していただける品質で製品を供給し続けます。当社は安全部品を通して、地域の自動車死亡事故の減少に寄与し、社会の役に立つ会社になることを目指します。



[地図へ戻る↑](#)

タイ 機能化学品事業

NIPPON KAYAKU (THAILAND) CO.,LTD. Managing Director 富田哲也

ニホンカヤクタイランドは、2018年設立された生まれだての新しい会社です。ASEAN、南アジアの地域に機能化学品事業本部の製品を販売、原料、中間体の調達、関連市場の調査活動を主な役割としております。

従業員一同一丸となって、真白な会社をKAYAKU spirit色に染め、コンプライアンスを順守し、より安全な材料、省エネルギーに貢献できる材料の提供を通して、ASEAN、南アジアの地域社会に大きく貢献していきます。



[地図へ戻る↑](#)